

# いのち、くらし、子育て最優先に

原発ゼロ

## 4年間、みなさんといっしょに実現しました

### ■願いを議会に届け、結果を報告

市民の代弁者として議会ごとに毎回発言し、終了後必ず「市議会報告」を発行。市民のみなさんから「議会の様子がよくわかる」と喜ばれています。さらに、議会報告会も開催してきました。

大震災時、すぐに近くの避難所で支援活動。避難所に寄せられた要望を災害対策本部に届けました。また、ライフライン・放射能汚染等の情報を「ゆみ子ニュース」で7回発信しました。

### ■学校給食の民間委託をストップ

勝田地区での自校方式の継続で、作り手の顔が見える地産地消で地元食材の活用ができるあたたかい学校給食を守りました。また、調理部門の民間委託もストップさせました。

### ■子どもの医療費助成が拡大

子どもの医療費が小学校3年生まで拡大されました。本市では独自に入院の自己負担分が無料になりました。

### ■妊婦の医療費助成の継続

県は妊婦の歯科診療などを医療費助成からはずしましたが、本市は独自に助成を継続しました。

### ■後期高齢者医療保険料の値上げストップ

高齢者を差別する後期高齢者医療制度の廃止を求め続けました。日本共産党県議と市町村議員は県内の高齢者団体等と署名運動をおこない「値上げ中止」の請願を提出。また、県や広域連合に3回にわたり値上げしないよう申し入れ、値上げをストップさせました。

### ■高齢者の健診項目の充実

後期高齢者制度が始まってから、心電図、眼底、貧血検査が健診項目からはずされました。高齢者を差別することだと主張し、3項目の健診が実現しました。

### ■震災に強い上水道を実現

水道水の地下水利用をやめる上水道事業計画に対し、計画見直しを提案。震災の教訓から地下水を含むこれまでの水源を守ることになりました。

日本共産党ひたちなか市委員会は、10月におこなわれる市議会議員選挙に山形ゆみ子議員を予定候補とすることを発表しました。



ひたちなか市議会議員

日本共産党

## 山形ゆみ子

プロフィール ◇1950年宮城県生まれ。県立白石女子高を経て茨城大学工業短期大学部卒。国立茨城高専、社会福祉法人翠清福祉会に勤務。はなのわ保育園父母の会会長、高野小学校PTA副会長、いばらきコープ理事を歴任。◇現在、市議会議員1期目。  
【資格取得】保育士、幼稚園教諭二種、ホームヘルパー2級  
【趣味】山登り、映画鑑賞、読書 【家族】夫  
【住所】ひたちなか市高野536-5 電話(285)3774

市議会に送り出していただいて、4年になろうとしています。いつもあたたかい励ましをいただき、ほんとうにありがとうございます。

3月11日の大震災は、ひたちなか市においても甚大な被害を及ぼしました。わたしは、くらしと福祉を守る政治が、災害にも強い「まちづくり」につながると考えます。子ども、高齢者、障害者が安心して暮らせるあたたかい市政、若者が希望をもって働ける社会の実現に、みなさんの力をお貸しください。

みなさんの願いが届く議会、税金のムダづかいをなくし、市民のいのちとくらしを守り、子育て応援の市政実現に全力でとりくむ決意です。ご支援をよろしくお願いいたします。



### 山形ゆみ子のお約束

- 東海第2原発の再稼働を認めず、廃炉を求める
- 放射線測定器の保育園、幼稚園、小・中学校への配備
- 被災住宅修繕費の助成制度実施
- 震災を口実に雇い止め・解雇など働く人への犠牲の押し付けを許さない
- 国民健康保険税の引下げ
- 高齢者の医療費無料化、介護保険料・利用料の軽減
- 中学校卒業までの子どもの医療費無料化
- 小・中学校の耐震化工事の早期実現
- 小・中学校のトイレの改修と洋式化
- 就学援助制度の拡充
- 消費税増税ストップ
- 住宅用太陽光発電装置設置への市独自の助成制度、自然エネルギーの活用をすすめる

民主ひたちなか

発行 日本共産党ひたちなか市委員会 2011年8・9月号外

連絡先 ひたちなか市東石川2996-5 電話・Fax 273-4288

日本共産党北部地区委員会のホームページをご覧ください。

<http://www.jcp-net.jp/ibahoku>

〈日本共産党は見解を発表しました。〉

# 放射能汚染から 子どもを守るために



放射線量をはかる山形ゆみ子議員

子どもは大人に比べて放射線に対する感受性が高いと言われています。  
日本共産党の山形ゆみ子議員は、子どもたちを放射線災害からさけ、健康を守るために全力でとりくみます。

## 山形ゆみ子議員の提案

- 保育所、幼稚園、小・中学校に放射線測定器を配備すること。
- 校庭、園庭、通学路で継続して放射線量の測定をおこない、放射線量の高いところ（ホットスポット）の除染対策をおこなうこと。
- 学校給食食材の放射能検査をおこなうこと。

## 放射線測定にお伺いします

放射線測定器を購入しました。放射能の影響に不安のある方は、ご連絡ください。

山形ゆみ子議員 携帯 090-2528-6163



## 東海第2原発の廃炉を要請

■ 安定ヨウ素剤を公的施設（公民館、小・中学校）に配備すること。  
また健診時、市民の安定ヨウ素剤過敏症の有無を検査すること。

山形ゆみ子議員は5月12日、津波で冷却ポンプが水没した東海第2原発を大内久美子県議らとともに訪れ、日本原電に対し地震による被害状況の説明を求めるとともに、同原発の廃炉を要請しました。  
6月14日にも被災現場を視察、7月13日には塩川てつや衆院議員らとともに東海村の村上村長と懇談しました。



5月12日、大内県議らとともに被災現場を視察する山形ゆみ子議員（右から3人目）（日本原電撮影）

日本共産党は、「原発からの撤退」「東海第2原発の廃炉」を求める2つの署名にとりくんでいます。

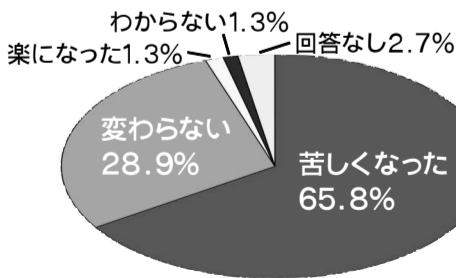
- ◆ 強力な権限を持つ原子力の独立した規制機関を
- ◆ 自然エネルギー活用、低エネルギー社会への転換を

**原発からの撤退**  
いまこそ決断を **日本共産党**

## 市民アンケートの報告

2011年度アンケート実施中に東日本大震災が起きてしまいましたが、多くの方にご協力をいただきました。ありがとうございます。

### ●最近のくらしはどうか



### ●苦しくなった原因は

年金生活になったため	35%
税金等の負担増	30%
病気	13%
給与の減	13%
介護等の負担増	11%
子育ての負担増	5%
教育費の負担増	5%
その他	13%

### ●市議会議員に望むことは

税金の無駄使いをチェックする	85%
一般質問をしっかりとこなす	57%
市民の要望を市政に届ける	37%
議会報告を作成し報告する	27%
市民との交流を望む	21%
他市町村の視察をする	11%
議会報告会をおこなう	9%
執行部に協力する	0.7%
その他	2%

### ●ひたちなか市政にもっとも力を入れてほしいこと

高齢者福祉	41%
医療・福祉の負担減	38%
介護保険料・利用料等の軽減	37%
医療・介護の充実	35%
住民税の軽減	30%
保育・子育て支援	29%
雇用・失業者対策	29%
国民健康保険税の軽減	28%
教育の充実	18%
中小企業・商店街の活性化	18%
公共交通機関の充実	17%
障害者福祉の充実	16%



※ アンケート結果の詳細がほしい方はご連絡ください。